

## トレーニング管理者およびマネージャ向けクイック・スタート

このページは機械翻訳したものです。

### [← Oracle Help Centerに戻る](#)

この内容は機械的に日本語に転換された。

トレーニングはどこで割り当てますか。

- **組織が研究を主催する場合: Oracle Health Learn Manager**で、Oracle Life Sciences InForm、Oracle Life Sciences Central Designer、Oracle Life Sciences Central CodingまたはOracle Life Sciences IRT Cloud Serviceのトレーニングを割り当てます。
- **Oracleがスタディをホストする場合:**
  - **Oracle Life Sciences User Management Tool(UMT)**で、Oracle InForm、Oracle Central Designer、Oracle Central CodingまたはOracle IRTのトレーニングを割り当てます。
  - **Oracle Health Learn Manager**で、Oracle User Management Tool (UMT)のトレーニングおよびスタディに関連付けられていないその他のトレーニング(たとえば、Oracle User Management Tool (UMT)のトレーニング)を割り当てます。
- **トレーニングの管理にOracle Life Sciences Clinical One Platformのみを使用する場合:** このアプリケーションには、製品内トレーニングのみが必要です。製品内のトレーニングは、ユーザーのロールと権限に基づいて割り当てられます。Oracle Clinical One Platformトレーニングの詳細は、[製品内トレーニング](#)を参照してください。

このガイドの対象者

- Oracle InForm、Oracle Central Designer、Oracle Central Coding、Oracle IRTまたはOracle User Management Tool (UMT)のトレーニングを管理する必要がある**トレーニング管理者**および**トレーニング・マネージャ**。
- Oracle Health Sciences Identity and Access Management Serviceでトレーニング管理者およびマネージャをプロビジョニングする必要がある**委任管理者**。
- ユーザーをプロビジョニングする必要がある**Oracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ**。

Oracle Health Learn Manager コンピュータおよびブラウザの要件の詳細は、[Oracle Health Learn Manager リリース・ノート](#)を参照してください。

ユーザーはどのようにしてプロビジョニングするのですか。



トレーニング管理者としてのタスクは何ですか。



研修マネージャとしての自分のタスクは何ですか。



ユーザーはどのようにしてプロビジョニングするのですか。

## 1 ユーザー・ロールおよびタスクの理解

組織では、Oracle Health IAMS、Oracle Health Learn ManagerまたはOracle Health Sciences Learnについて、次の1つ以上のロールで機能できます。

- **委任管理者は、Oracle Health IAMS**で作業し、次の作業を担当します。
  - トレーニング管理者およびトレーニング・マネージャのユーザー・アカウントのプロビジョニング。
- **Oracle Health Learn Managerユーザー・マネージャは、Oracle Health Learn Manager**で作業し、次のことを担当します。
  - Oracle Health Learn ManagerのURLを、すべてのOracle Health Learn Managerトレーニング管理者およびトレーニング・マネージャと共有します。
  - ユーザーへの適切なロールの割当て。



トレーニング管理者は、Oracle **Health Learn Manager**で作業し、次の作業を担当します。

- 研修スタディの作成
- 各トレーニング・スタディを1人以上のトレーニング・マネージャに割り当てます。

➤ **トレーニング・マネージャ**は、Oracle **Health Learn Manager**で作業し、次の作業を担当します。

- 研修者への研修の割当(ユーザー管理ツールの研修に関連付けられた研修には適用されません)および未完了研修に関するリマインダの送信。
- 割当済および完了済研修のレポートの実行を含む、研修者が完了した研修のチェック。
- 割り当てられたスタディについて、電子メールで送信される2つの詳細なトレーニング完了レポートを確認します。

➤ **研修生**は**ライフ・サイエンス関連の学習**で研修を行い、次のことを担当します。

- Life Sciences Learnにサインインし、割り当てられたトレーニングを完了します。トレーニングマネージャがトレーニングを受講者に割り当てるか、リマインダを送信すると、受講者はライフサイエンス学習へのリンクを含む電子メールを受信します。

**ノート:** Oracleアカウントを持っていない研修生は、Eメールのライフ・サイエンス学習へのリンクをクリックして、自分でアカウントを作成できます。電子メール・アドレスを確認するための別の電子メールを受信し、割り当てられたトレーニングを受けることができます。

## 2 Oracle Health IAMSおよびOracle Health Learn Managerへのアクセス方法

### > Oracle Health IAMS

**誰がアクセスする必要があるか。**委任管理者。

**ユーザー名とパスワードはどのようにして取得するのですか。**OracleがOracle Health IAMSでアカウントを作成した後、ユーザー名と一時パスワード、およびパスワードをリセットするためのリンクが記載された電子メールを受信します。

**製品URLを取得するにはどうすればよいですか。**Oracle Project Managerから製品URLが送信されます。

**委任管理者を追加または変更するにはどうすればよいですか。**Oracleサポートに連絡してください。

### > Oracle Health Learn Manager

**誰がアクセスする必要があるか。**Oracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ、トレーニング管理者およびトレーニング・マネージャ。

**製品URLを取得するにはどうすればよいですか。**このURLは、すべてのOracle Health Learn Managerユーザーとの共有を担当するOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャに送信されます。

**ユーザー名とパスワードはどのようにして取得するのですか。**Oracle Health Learn Managerには、OHSIAMSへのアクセスに使用したのと同じ資格証明を使用してアクセスします。

### 3 Oracle Health IAMSを使用したOracle Health Learn Managerへのアクセス権のユーザーへの付与

これは誰が行いますか。委任管理者。

以前にOracle User Management Tool (UMT)を使用してトレーニングを管理していた場合は、組織のOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ、トレーニング管理者およびトレーニング・マネージャがOracle Health IAMSですでに作成されている可能性があります。必要なのは、適切なロールを割り当てることのみです。

1. Oracle Health IAMSにサインインします。
2. まだ作成されていないOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ、トレーニング管理者またはマネージャを追加します。

ユーザーの追加手順については、『Oracle Health Sciences Identity and Access Management Service Administrator Guide』の「[ユーザー・アカウントの作成](#)」を参照してください。

3. あるOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ(および場合によってはユーザー)に、**AssignGlobalRoles** ロールを割り当てます(表示名はAssignGlobalRoles、名前は**ClinicalOne\_Production\_AssignGlobalRoles**または**clinicalone -CNE\_AssignGlobalRoles**)。

**注意:**組織には追加のOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャが存在する場合がありますが、**AssignGlobalRoles**ロールが必要なのは1人のみです。最初に、Oracle Health Learn Managerにサインインするユーザーにロールを割り当てる必要があります。そのユーザーは、Oracle Health Learn Manager内から、追加のOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャを含む他のユーザーを作成できます。

4. 研修管理者(委任管理者と組織の研修管理者の両方を含む)および研修マネージャには、ClinicalOne\_Productionロールまたは**Clinicalone - NE**ロールを割り当てます。

**リマインド:** Clinical Oneを使用して試験をデプロイする場合、すべてのロール割当てを承認する必要があるように、**AssignGlobalRoles**および**ClinicalOne\_Production**または**clinicalone -CNE**ロールを設定している可能性があります。割当ての承認方法の詳細は、『Oracle Health Sciences Identity and Access Management Service Administrator Guide』の「[ロールの承認のアクティブ化](#)」を参照してください。

 [ユーザーの作成方法およびユーザーの割当て方法に関するトレーニングをご覧ください。](#)

## 4 Oracle Health Learn Managerでのユーザー・アカウントの作成

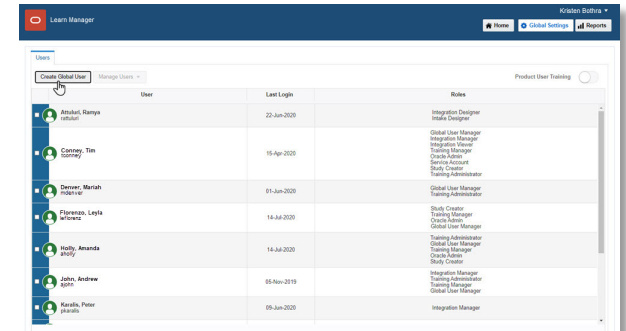
これは誰が行いますか。Oracle Health Learn Managerユーザー・マネージャ。独自のアカウントを作成することを忘れないでください。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインします。
2. ホーム・ページで、上部にある「**グローバル設定**」をクリックします。
3. 「**グローバル・ユーザーの作成**」をクリックします。
4. 「**氏名**」ドロップダウンから、ユーザーの名前を選択します。OHSIAMSで**ClinicalOne\_production**ロールを付与されているユーザーです。
5. 「**グローバル・ロール**」フィールドをクリックし、適切なロールを選択します。
  - **グローバル・ユーザー・マネージャ**:組織のOracle Health Learn Managerユーザー・マネージャに割り当てます。
  - **研修管理者**:このロールをすべての研修管理者に割り当てます。
  - **研修マネージャ**:このロールをすべての研修マネージャに割り当てます。

**ヒント**:組織のユーザーは、これらのロールを1つ、一部またはすべて持つことができます。また、必要に応じて、これらのロールを自分に割り当てて忘れないでください。試験ロールを使用してトレーニング・スタディのユーザーにロールを割り当てるときは、[ステップバイステップのヘルプ](#)に従ってください。

6. 「**作成**」をクリックします。
7. 必要に応じて、追加のユーザーを作成します。

[▶ トレーニングをご覧ください。](#)



# 研修管理者としての自分のタスクは何ですか。

## 5 トレーニング・スタディの作成

**Oracleがスタディをホスティングしている場合:**作成する必要があるトレーニング・スタディは、Oracle User Management Tool (UMT)のトレーニングやアップグレード先のリリースなど、スタディに関連付けられていないトレーニングの割当てのみです。スタディに関連付けられたトレーニングはOracle User Management Tool (UMT)で割り当て、ここで表示できます(ただし変更できません)。

**組織がスタディを主催している場合:**InForm、Central Designer、Central CodingおよびIRTのトレーニングを割り当てることができるように、トレーニング・スタディを作成します。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、「**Training Study**」ドロップダウンを開き、「**Create Training Study**」を選択します。

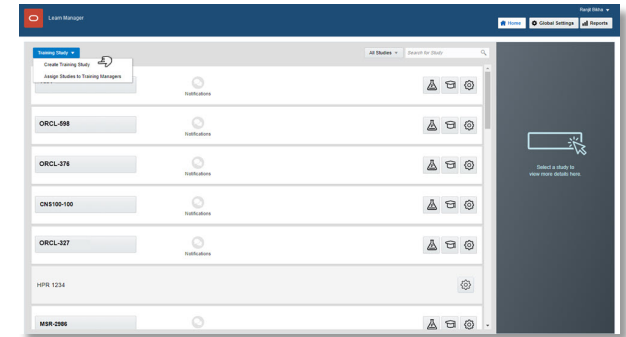
2. スタディ名を入力し、「**保存**」をクリックします。

**ヒント:**ここに入力する試験名は試験を追跡するためのもので、実際の試験名と一致する必要はありません。試験名は、作成後に編集できます。

3. 別のスタディを作成するには、[別のスタディを作成]をクリックします。

ホーム・ページに戻るには、「**閉じる**」をクリックします。

[▶ トレーニングをご覧ください。](#)



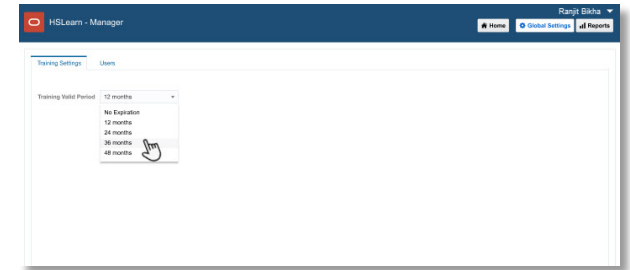
## 6 研修期間の定義

研修研究を作成した後、研修期間を研究レベルまたは組織レベルで定義できます。たとえば、12か月の標準研修期間を36か月または48か月に延長したり、イベントで研修が失効しないように設定できます。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、「**グローバル設定**」に移動して、「**トレーニング設定**」タブを選択していることを確認します。
2. 「研修有効期間」ドロップダウンから、組織における研修の有効期間を選択します。  
たとえば、「24か月」を選択した場合、組織でのトレーニングは24か月間使用可能であることを意味します。トレーニング期間が24か月経過すると、ユーザーは再度トレーニングを受ける必要があります。
3. 「確認」ダイアログで、メッセージを読み、「**続行**」をクリックします。

**ヒント:** トレーニングの有効期間は、スタディのコンテキストでも定義できます。スタディレベルで行われた変更は、組織レベルで設定されたトレーニング設定を上書きします。

[▶ トレーニングをご覧ください。](#)





## 7 研修マネージャへの研修スタディの割当

スタディのトレーニングを管理し、スタディに関するレポートを実行し、2日間のトレーニング完了レポートを電子メールで受け取ることができるように、トレーニング・マネージャにスタディを割り当てます。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、「**Training Study**」ドロップダウンを開き、「**Assign Studies to Training Managers**」を選択します。
2. 表で、1つ以上のスタディの研修を管理する研修マネージャの行を探し、ユーザーの行の「**Study**」列をクリックします。

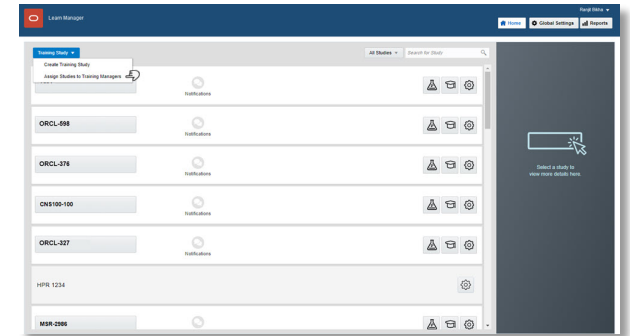
ユーザーがトレーニングを管理するすべてのスタディが表示されます。

3. ユーザーの行の「**Study**」列を再度クリックします。  
すべてのトレーニングスタディのリストが表示されます。
4. ユーザーに割り当てるスタディを選択します。現在および将来のすべてのスタディにユーザーを割り当てるには、「**すべてのスタディ**」を選択します。

**ヒント:**1人以上のトレーニング・マネージャにスタディを割り当てることができます。

5. 「**保存**」をクリックします。


 トレーニングをご覧ください。



# 研修マネージャとしての自分のタスクは何ですか。

## 8 研修生の追加または削除、および研修生へのトレーニングの割当て

ホーム・ページにOracle User Management Tool (UMT)で作成されたトレーニング・スタディが含まれている場合、トレーニング対象者の名前の編集、レポートの実行、および電子メールでの二重のトレーニング完了レポートの受信のみが可能です。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、研修生を追加するスタディのスタディ設定ボタンをクリックして、「設定を開く」を選択します。

**ヒント:** ユーザーがすべての組織および研究で完了したすべてのトレーニングを表示するには、ユーザーを選択し、右側の「トレーニング履歴」を展開します。

2. 「研修生の追加」をクリックします。

3. 研修生を一度に1人ずつ追加するには:

- a. 表の右上にある「行の追加」をクリックします。
- b. 表に表示される空白の行で、研修生の詳細を入力し、研修生が受講する必要がある研修を選択します。
- c. 必要に応じて、ステップaとbを繰り返し、さらに研修生を追加します。

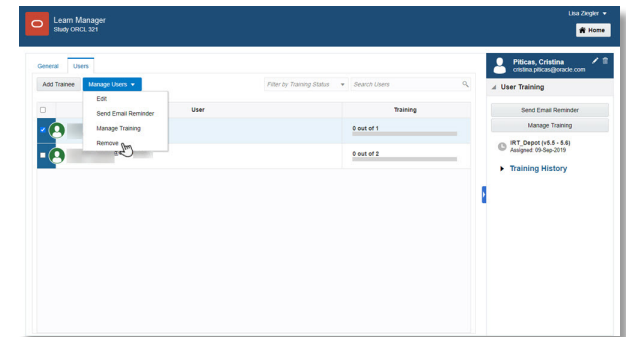
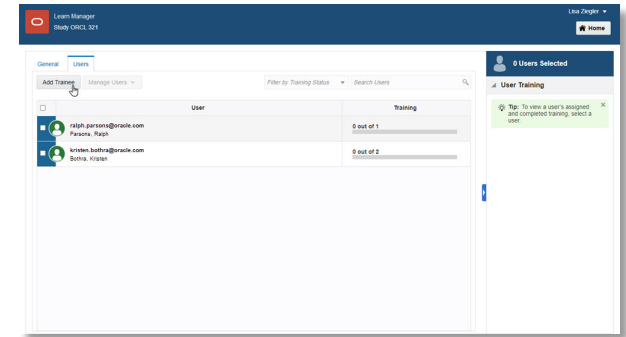
**ヒント:**研修生を複数のコースに割り当てるには、同じ研修生詳細および別のコースを持つ行をさらに追加します。または、最初のコースに研修生を割り当てた後で、追加の研修を割り当てることもできます。

- d. 研修生の追加が終了したら、「保存」をクリックします。

割当Eメールが研修生に送信されます。トレーニングは「完了」とマークされ、トレーニング対象者が過去12か月以内にトレーニングを完了した場合、同じEメール・アドレスでトレーニングを完了しているかぎり、Eメールは送信されません。

複数の研修生を同時に追加するには、次の手順に従います。

- a. 「研修割当テンプレート」をクリックし、スプレッドシート・テンプレートをコンピュータに保存します。



**ヒント:** Google Chromeブラウザでは、通常、ダウンロードしたファイルはブラウザ・ウィンドウの下部に表示されます。

- b. スプレッドシートのフィールドに入力します。すべての列に詳細を入力してください。
- c. スプレッドシートを保存して閉じます。
- d. 「**ファイルのアップロード**」をクリックし、ファイルに移動して選択します。  
スプレッドシートの詳細が表に表示されます。
- e. 「**保存**」をクリックします。

割当Eメールが研修生に送信されます。トレーニングは「**完了**」とマークされ、トレーニング対象者が過去12か月以内にトレーニングを完了した場合、同じ**電子メール・アドレス**でトレーニングを完了しているかぎり、電子メールは送信されません。


**ヒント:**研修生をスタディから削除するには、研修生を選択して、「**ユーザーの管理**」ドロップダウンから「**削除**」を選択します。

[▶ トレーニングをご覧ください。](#)

## 9 研修の割当または割当済研修の削除

ホーム・ページにOracle User Management Tool (UMT)で作成された研修スタディが含まれている場合、ここで研修割当を変更することはできません。このタスクは、Oracle User Management Tool (UMT)で実行する必要があります。

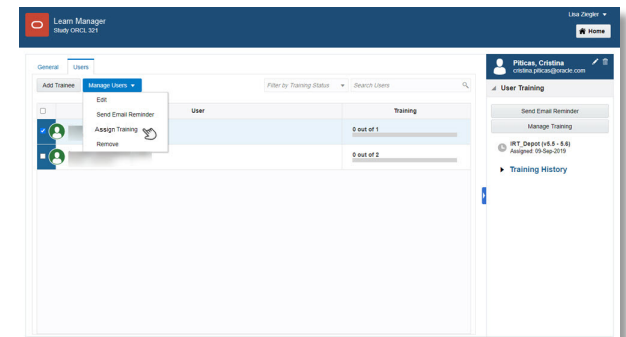
研修を割り当てる手順は、次のとおりです。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタンをクリックして、「**設定を開く**」を選択します。

2. 同じ研修を割り当てる必要がある研修者を1人以上選択します。

**ヒント:**ユーザーがすべての組織およびスタディで完了したすべてのトレーニングを表示するには、ユーザーを選択し、右側の「**トレーニング履歴**」を展開します。


3. 「**Manage Users (ユーザーの管理)**」ドロップダウンから、「**Assign Training (トレーニングの割当)**」を選択します。



4. 空のフィールドをクリックし、ドロップダウンから適切なトレーニングを選択します。
5. 「保存」をクリックします。

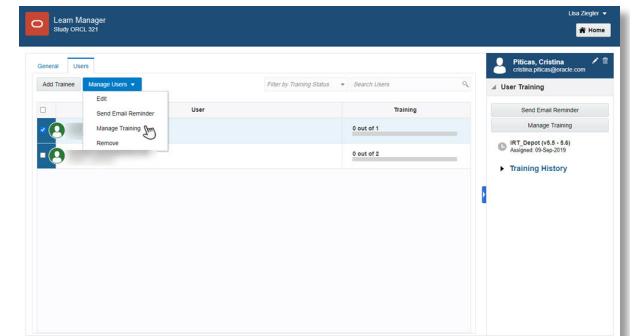
過去12か月以内にトレーニングを完了していないかぎり、参加インストラクションを含む割当Eメールがトレーニング対象者に送信されます。研修生がすでに研修を修了しており、両方の研修生のEメール・アドレスが同じ場合、研修ステータスは「完了」とマークされます。

#### 割り当てられたトレーニングを削除するには:

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタン  をクリックして、「設定を開く」を選択します。
2. 研修生を1人選択します。トレーニングは、研修生から一度に1人ずつ削除する必要があります。
3. 「ユーザーの管理」ドロップダウンから、「トレーニングの管理」を選択します。
4. ダイアログ・ボックスで、削除する各コースの「X」をクリックします。
5. 「保存」をクリックします。


研修履歴からコースが削除されると、研修者にEメール通知が送信されます。

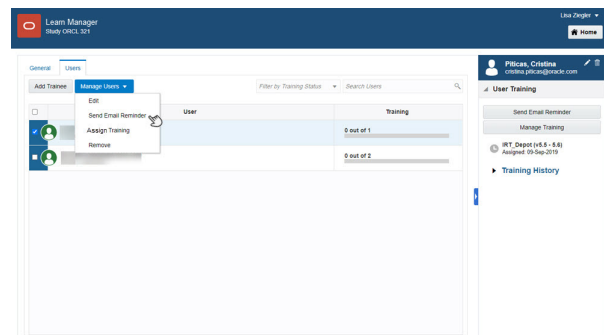
[▶ トレーニングをご覧ください。](#)



## 10 トレーニングを修了していない研修者にEメール・リマインダを送信

ホーム・ページでは、Oracle User Management Tool (UMT)で作成されたトレーニング・スタディを含め、すべてのトレーニング・スタディの電子メール・リマインダを送信できます。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタン  をクリックして、「設定を開く」を選択します。
2. 研修Eメール・リマインダを受け取る研修対象者を選択します。  
**ヒント:**すべての研修生を選択するには、表の左側にある列レベルのチェック・ボックスを選択します。リマインダEメールは、未完了のトレーニングがあるトレーニング受講者にのみ送信されます。
3. 「ユーザーの管理」ドロップダウンから、「Eメール・リマインダの送信」を選択します。



## 11 すべての割り当て済みおよび完了済トレーニングのレポートの表示

研修マネージャとして割り当てられているすべての研修研究について研修レポートを実行できます。

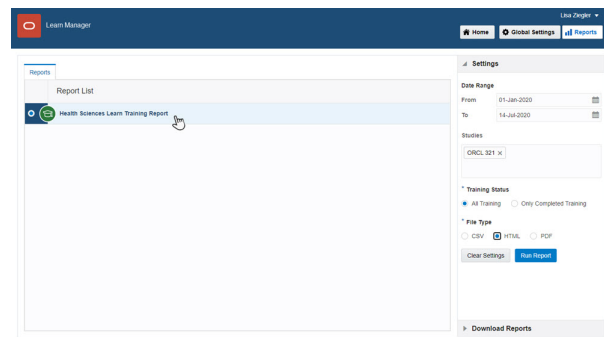
1. レポートを実行するには:
  - a. Oracle Health Learn Managerにサインインします。
  - b. ホーム・ページで、上部の「レポート」をクリックします。
  - c. **Life Sciences Learn** トレーニング・レポートを選択します。
  - d. 右側で**設定**が展開されていることを確認し、フィールドに入力します。

**ヒント:**「日付範囲」と「トレーニング・ステータス」の組合せを使用して、最適な検索結果を取得します。

- e. 「レポートの実行」をクリックします。

**ヒント:**レポートの実行中に、レポート・ページから移動して作業を続行できます。

2.



レポートをダウンロードするには:

- a. 右下の「レポートのダウンロード」を展開し、レポートを見つけます。
- b. 「ダウンロード」リンクをクリックします。

**ヒント:** CSV、HTMLおよびPDFファイルを表示するには、ブラウザでポップアップがブロックされていないことを確認してください。


**注意:** レポート内のすべてのデータは、グリニッジ標準タイム・ゾーンに対応するUTC (協定世界時)タイム・ゾーンです。

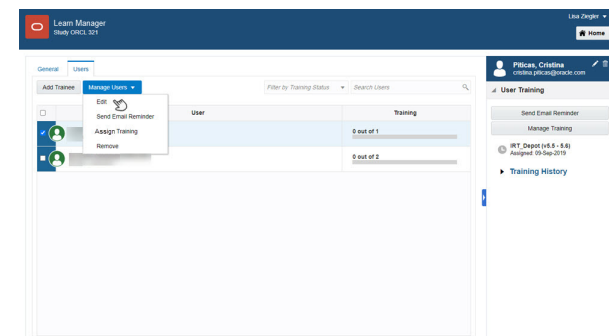
**注意:** 12時間ごとに、過去12時間以内に完了した研修の通知がEメールで送信されます。

[▶ トレーニングをご覧ください。](#)

## 12 研修生の名前の変更

ホーム・ページにOracle User Management Tool (UMT)で作成されたトレーニング・スタディが含まれている場合は、Oracle User Management Tool (UMT)とOracle Health Learn Managerの両方の場所でトレーニング対象者の名前を変更する必要があります。


1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタン  をクリックして、「設定を開く」を選択します。
2. 研修生を選択します。
3. 「ユーザーの管理」ドロップダウンから、「編集」を選択します。
4. 詳細を変更します。
5. 「保存」をクリックします。



## 13 研修生のトレーニング・ステータスと履歴の確認

トレーニング・ステータスの確認:


トレーニング対象者のステータスは、Oracle User Management Tool (UMT)で作成されたトレーニング・スタディを含め、ホーム・ページですべてのトレーニング・スタディについて確認できます。

1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタン  をクリックして、「設定を開く」を選択します。
2. 研修生を選択します。
3. 右側で、「**User Training**」が展開されていることを確認します。

研修生に割り当てられているすべてのトレーニングがリストされます。ユーザーがトレーニングを完了すると、完了日が表示されます。未完了の研修については、研修が割り当てられた日付が表示されます。

#### トレーニング履歴を参照:

Oracle User Management Tool (UMT)で作成されたトレーニング・スタディを含む、すべてのトレーニング・スタディのトレーニング対象者の履歴をホーム・ページで確認できます。

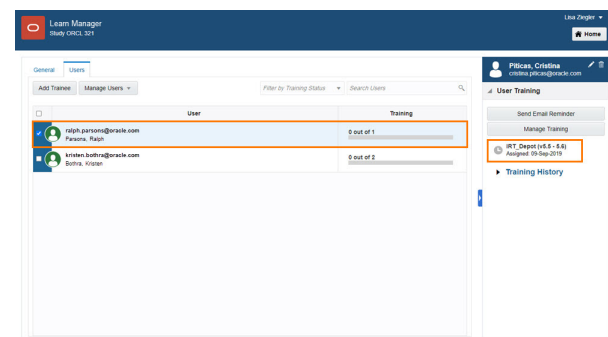
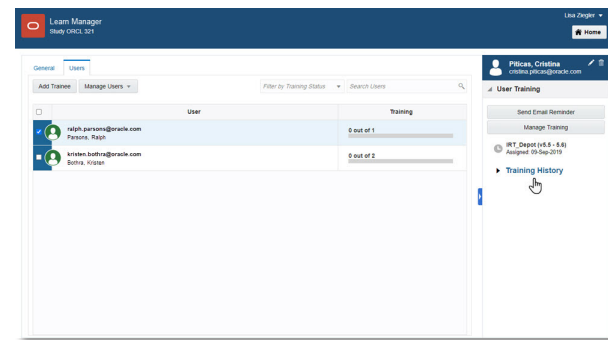
1. Oracle Health Learn Managerにサインインし、スタディのスタディ設定ボタン  をクリックして、「設定を開く」を選択します。
2. 研修生を選択します。
3. 右側で、「**Training History**」をクリックして展開します。

研修生が修了したすべての研修が、複数の研究および組織にわたってリストされます。

 トレーニングをご覧ください。

**注意:**ユーザーの研修完了証明書をダウンロードして印刷することもできます。さらに、以前に研修を修了したユーザーの場合、「研修証明書」セクションに情報がいない場合は、熱学習証明書を生成できます。「ユーザー」タブで、ユーザーを選択して「**ユーザーの管理**」をクリックし、ドロップダウン・リストから「**証明書の生成**」を選択します。

 完了しました。



Oracle Health Learn Managerの詳細をご確認ください。

### 詳細情報の取得

Oracle Help Centerの[Oracle Learn Manager](#)リリース・ノートを参照してください。

### その他のリソース

Oracle Help Centerの短いトレーニング・ビデオをご覧ください。

### サポートへの連絡

サポートが必要な場合は、[Life Sciences Cloud Support](#)にお問い合わせください。

必要なものが見つかりませんか。

[clinical\\_one\\_doc\\_feedback\\_us\\_grp@oracle.com](mailto:clinical_one_doc_feedback_us_grp@oracle.com)に書き込んでください